

ヘプタバックス®-II 水性懸濁注シリンジの 使用方法

10歳未満は0.25mLを皮下注射
10歳以上は0.5mLを皮下又は筋肉内注射



1 冷蔵庫から取り出し、 室温に戻してから使用します。

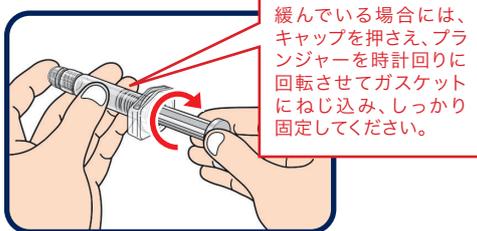
- 誤って凍結させたものは品質が変化しているおそれがあるので使用しないでください。
- ワクチン名、製造番号、最終有効年月日を確認してください。
- 最終有効年月日が過ぎたものは使用しないでください。
- 被接種者の年齢及びその接種量を確認の上、適切な製剤を使用してください。

2 予防接種の注射針を用意します。

- 注射針は添付されていません。
- 被接種者の年齢や体型を考慮し、適切な注射針を選んでください。

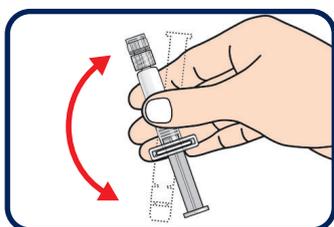
3 包装箱からシリンジを取り出し、 プランジャーとガスケットが 固定されているか確認します。

- プランジャーとガスケットの接合は、ねじ込み式のため、取り扱い時に接続が緩むおそれがあります。
- 緩んでいる場合には、キャップを押さえ、プランジャーを時計回りに回転させてガスケットにねじ込み、しっかり固定してください。
- 緩んでいる場合でも、しっかり固定することにより安全にご使用いただけます。



4 異常がないかを確認してから、 振り混ぜて均一にします。

- 異常な混濁、着色、異物の混入などが認められた場合は使用しないでください。

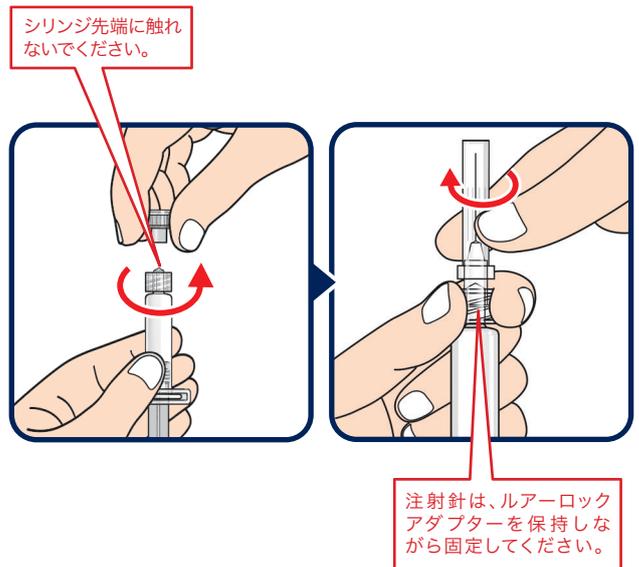


5 シリンジのキャップを外し、 用意した注射針を時計回りに ねじ込み、しっかり固定します。

- シリンジ本体を持って、先端部にあるキャップを時計と反対回りにねじって外します。その際、シリンジ先端に触れないでください。
- 次に、ルアーロックアダプターをしっかりと保持したまま、注射針を時計回りに回転させてねじ込み、しっかり固定してください。

※ルアーロックアダプターを保持せず注射針を回転させた場合、ルアーロックアダプターが注射針と共に回転し、しっかり固定できないおそれがあります。

※注射針の取り付けが強すぎたり、弱すぎると、針基が割れたり、シリンジ先端と針基に隙間が生じて液漏れを引き起こすおそれがあります。



6 注射針キャップを外し、 全量を注射します。

- シリンジ内の気泡を除去する場合には、注射液を減じないように注意してください。
- 10歳未満に接種する場合は本剤0.25mLを皮下に注射してください。
- 10歳以上に接種する場合は本剤0.5mLを皮下又は筋肉内に注射してください。

7 使い終わったら、医療廃棄物と して適切に廃棄します。

- シリンジ及び注射針は、医療廃棄物扱いです。